

2023

経済・経営
人文・法学部

日本史問題

解答はすべてマーク式で解答用紙に記入して下さい。
解答用紙のみ提出して下さい。

2023年2月9日(木)実施

マーク式解答用紙記入上の注意

- [1] 解答用紙はすべて**HBの黒鉛筆**で記入して下さい。(万年筆・ボールペン・シャープペンシルなどは使用できません。)
- [2] 解答用紙は折りまげたり、破ったり、汚したりしないで丁寧に取り扱いして下さい。
- [3] 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
- [4] 氏名を記入して下さい。
- [5] 受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークして下さい。
- [例] 受験番号が0010123のときは

氏 名
鈴木一郎

受 験 番 号						
0	0	1	0	1	2	3
0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9

- [6] 解答科目欄から**解答する科目**を1つ選び、科目の右の○にマークして下さい。マークされていない場合、または複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
- [7] 解答番号は から まであります。

マークの記入方法は、例えば、 と表示のある問に対して③と解答する場合は、次の[例]のように**解答番号10の解答欄に③**とマークして下さい。

[例]

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

- [8] 一度記入したマークを訂正する場合、消しゴムで**完全に消してから**記入しなおして下さい。
- [9] 解答がおわったら、解答用紙に付着している消しゴムの消しくずをきれいに**取り除いて**下さい。

(注) ① と ② のマーク間違いに注意して下さい。

1 次のA, Bの文章を読み, 設問に答えよ。(解答番号 ~)

A 5世紀後半から6世紀にかけて, 大王を中心としたヤマト政権は, 関東地方から九州中部におよぶ地方豪族を含み込んだ支配体制を形成していった。^(a)大王権力の拡大に対しては, 地方豪族の抵抗もあった。とくに6世紀初めには, 筑紫国造磐井が大規模な戦乱をおこした。大王軍はこの戦乱を2年がかりで制圧した。ヤマト政権はこうした地方豪族の抵抗を排しながら彼らを服属させ, 列島各地に直轄領としての(ア)や, 直轄民としての名代・子代の部を設けていった。

6世紀中頃, ヤマト政権では, 物部氏と蘇我氏が対立するようになった。587年に大臣の蘇我馬子が大連の物部守屋を滅ぼし, 592年には崇峻天皇を暗殺して政治権力を握った。そして(イ)が新たに即位し, 蘇我馬子や厩戸王(聖徳太子)らが協力して活発な外交と統一的な政治の実現をめざした。^(b)

設問

1) 文章中の空所(ア), (イ)に入れる語句または人名として正しいものを, それぞれの選択肢の中から1つ選べ。

空所(ア)の選択肢

- ① 県主 ② 稲置 ③ 田荘 ④ 三蔵 ⑤ 屯倉

空所(イ)の選択肢

- ① 欽明天皇 ② 継体天皇 ③ 推古天皇 ④ 敏達天皇 ⑤ 雄略天皇

- 2) 下線部分(a)について、次の説明文は、この時期のできごとについて述べたものである。それぞれの説明文の正誤について適当なものを、以下の選択肢の中から1つ選べ。 3

説明文

- (あ) 近畿の大王の墓を中心に、八角墳という墳丘の形態があらわれた。
- (い) 百済から渡来した五経博士により儒教が伝えられた。
- (う) 地方行政組織の「評」が各地に設置された。

選択肢

- ① (あ)は正しく、(い)(う)は誤り
- ② (い)は正しく、(あ)(う)は誤り
- ③ (う)は正しく、(あ)(い)は誤り
- ④ (あ)(い)は正しく、(う)は誤り
- ⑤ (あ)(う)は正しく、(い)は誤り
- ⑥ (い)(う)は正しく、(あ)は誤り

- 3) 下線部分(b)について、次のⅠ～Ⅲのできごとを、古いものから順に並べたものとして正しいものを、以下の選択肢の中から1つ選べ。 4

できごと

- Ⅰ 小野妹子が遣隋使として隋に派遣された。
- Ⅱ 冠位十二階が定められた。
- Ⅲ 憲法十七条が定められた。

選択肢

- ① Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ
- ② Ⅰ → Ⅲ → Ⅱ
- ③ Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ
- ④ Ⅱ → Ⅲ → Ⅰ
- ⑤ Ⅲ → Ⅰ → Ⅱ
- ⑥ Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ

B 7世紀半ば、蘇我入鹿が厩戸王の子の(ア)を滅ぼして権力集中をはかったが、中大兄皇子は、蘇我倉山田石川麻呂や中臣鎌足の協力を得て、王族中心の中央政権をめざし、645年に蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼした。そして皇極天皇の譲位を受けて、軽皇子が即位して(イ)となり、中大兄皇子を皇太子とする新政権が成立した。

中大兄皇子は668年に正式に即位して天智天皇となった。天智天皇が671年に亡くなると、翌年^(a)に、天智天皇の子の(ウ)と天智天皇の弟の大海人皇子とのあいだで皇位継承をめぐる戦いがおきた。大海人皇子は(ウ)を倒し、673年に即位した(天武天皇)。この結果、強大な権力を手にした天武天皇を中心に、中央集権的国家体制の形成が進んだ。天武天皇のあとを継いだ皇后の(エ)は諸政策を引き継ぎ、694年には藤原京に遷都した。その後、701年に刑部親王や藤原不比等らによって大宝律令が完成し、律令制度による政治の仕組みがほぼ整った。^(b)律令国家としての組織が整うと、元明天皇は新たな都である平城京を造営した。

設問

1) 文章中の空所(ア),(ウ)に入れる人名として正しいものを、次の中から1つずつ選べ。

空所(ア)

空所(ウ)

- ① 有間皇子 ② 大津皇子 ③ 大友皇子 ④ 恒貞親王
⑤ 舎人親王 ⑥ 長屋王 ⑦ 古人大兄王 ⑧ 山背大兄王

2) 文章中の空所(イ),(エ)に入れる人名として正しいものを、次の中から1つずつ選べ。

空所(イ)

空所(エ)

- ① 元正天皇 ② 孝徳天皇 ③ 光仁天皇 ④ 齊明天皇
⑤ 持統天皇 ⑥ 淳仁天皇 ⑦ 舒明天皇 ⑧ 文武天皇

3) 下線部分(a)について、天智天皇在位するときのできごとについて述べた文として正しいものを、次の中から1つ選べ。

- ① 最初の戸籍である庚午年籍が作成された。
② 白村江の戦いで、倭軍が唐・新羅連合軍に大敗した。
③ 都が近江大津宮に移された。
④ 改新の詔が出された。

4) 下線部分(b)について、藤原京遷都から平城京遷都(710年)までの律令国家について述べた文として**不適当なもの**を、次の中から2つ選べ。解答の順番は問わない。

10

11

- ① 官吏は位階を与えられて位階に対応する官職に任じられ、封戸・田地・禄などの給与が与えられた。
- ② 兵役は、正丁3～4人に1人の割合で兵士が徴発され、兵士は諸国の軍団で訓練を受けた。
- ③ 地方組織として国・郡・里がおかれた。
- ④ 政府は百万町歩の開墾計画をたて、開墾を奨励した。
- ⑤ 民衆には租・調・庸・雑徭などの負担が課せられた。
- ⑥ 武蔵国から銅が献上され、政府は和同開珎を鑄造した。
- ⑦ 天皇を中心とする新しい身分秩序に豪族層を編成することをめざして、八色の姓がはじめて定められた。
- ⑧ 6歳以上の男女に一定額の口分田が与えられた。

2 次の文章を読み、設問に答えよ。(解答番号 12 ～ 20)

15世紀半ばの関東では、(ア)を機に、鎌倉公方が、足利持氏の子成氏の古河公方と将軍義政の兄弟政知の堀越公方とに分裂した。また、関東管領上杉氏も山内・扇谷の両上杉家にわかれて争っていた。ここから、関東は戦国時代に入ったとされる。16世紀半ばになると、関東甲信越地方では、小田原を本拠に関東一円を支配した(イ)と、甲斐から信濃に領国を拡大した(ウ)と、越後から上州へ進出した(エ)の3大勢力が覇を争った。中国地方10か国は、1560年代に毛利元就が平定した。九州では、薩摩を中心に九州南部を支配していた島津氏と、豊後を中心に九州北部に勢力をのびした大友氏がとくに優勢であった。また、九州地方ではキリスト教に入信したキリシタン大名^(a)も多くみられた。戦国大名は、新しく服属させた国人たちとともに、各地で成長の著しかった地侍^(b)を家臣に組み入れていった。そして、これらの国人や地侍らの収入額を統一基準で把握し、その地位・収入を保証するかわりに、かれらに収入にみあった一定の軍役を負担させた。これを(オ)といい、これによって戦国大名の軍事制度の基礎が確立した。

戦国大名の中で最初に全国統一に乗り出したのは織田信長^(c)であった。信長は1560年に今川義元を(カ)で破り、1567年に美濃の斎藤氏を滅ぼした。翌年信長は、畿内を追われていた足利義昭を立てて入京し、義昭を将軍職につけた。1570年、信長は(キ)で、近江の浅井氏と越前の朝倉氏の連合軍を破った。1573年には、将軍権力の回復をめざして信長に敵対した義昭を京都から追放して室町幕府を滅ぼした。さらに、信長に対する強大な抵抗勢力であった一向一揆についても、1574年から翌年にかけて、(ク)と(ケ)の一向一揆を平定し、1580年には石山本願寺を屈伏させた^(d)。

設 問

1) 文章中の空所(ア)に入れる乱の名称として正しいものを、次の中から1つ選べ。 12

- ① 天文法華の乱 ② 嘉吉の乱 ③ 享徳の乱
④ 上杉弾秀の乱 ⑤ 観応の擾乱

7) 文章中の空所(カ), (キ)に入れる戦いの名称の組み合わせとして正しいものを, 次の中から1つ選べ。 18

- ① カ：桶狭間の戦い — キ：長篠の戦い
- ② カ：桶狭間の戦い — キ：姉川の戦い
- ③ カ：長篠の戦い — キ：桶狭間の戦い
- ④ カ：長篠の戦い — キ：姉川の戦い
- ⑤ カ：姉川の戦い — キ：桶狭間の戦い
- ⑥ カ：姉川の戦い — キ：長篠の戦い

8) 文章中の空所(ク), (ケ)に入れる地名の組み合わせとして正しいものを, 次の中から1つ選べ。 19

- ① ク：伊勢長島 — ケ：越前
- ② ク：伊勢長島 — ケ：三河
- ③ ク：越前 — ケ：加賀
- ④ ク：越前 — ケ：三河
- ⑤ ク：加賀 — ケ：伊勢長島
- ⑥ ク：三河 — ケ：加賀

9) 下線部分(d)について, この時のこの寺院の指導者として正しいものを, 次の中から1つ選べ。

20

- ① 日 像 ② 覚 如 ③ 顕 如 ④ 蓮 如 ⑤ 日 親

※試験問題は次のページに続きます。

3 次のA, Bの文章を読み, 設問に答えよ。(解答番号 ~)

A 江戸時代初期の文化は, 桃山文化を受け継いだ, 幕藩体制が安定するにつれて, 寛永期前後に新しい傾向を示し始めた。

学問については, 朱子学を中心として儒学がさかんになった。朱子学は, 上下の秩序や礼節を重んじ, 封建的秩序を自然秩序と同じように定まったものとみたので, 幕府や大名に歓迎された。朱子学は, 京都五山の僧であった(ア)やその門人で徳川家康に用いられた(イ)によってひろめられた。(イ)の子孫は, 代々儒者として幕府に仕え, 学問と教育を担った。(ア)を祖とする朱子学派は, 京学といわれた。また, 土佐の谷時中は, 朱子学一派である南学を確立した。(a)

一方, 近江聖人といわれた中江藤樹は, 外面的な規範を重視する朱子学に対し, 実践による認識(知行合一)を重んじる陽明学を受容して陽明学派をうちたてた。(b)

17世紀後半になると, 朱子学や陽明学のような後世の解釈ではなく, 孔子や孟子の著作に直接学ばなければならないとする古学派もおこった。また, 自然科学では, 実生活に関する学問(実学)が成長した。(c)

設 問

1) 文章中の空所(ア), (イ)に入れる人名として正しいものを, それぞれの選択肢の中から1つ選べ。

空所(ア)の選択肢

- ① 隠元隆琦 ② 沢庵宗彭 ③ 藤原惺窩 ④ 荷田春満 ⑤ 賀茂真淵

空所(イ)の選択肢

- ① 林羅山 ② 木下順庵 ③ 林鳳岡 ④ 義堂周信 ⑤ 林鶯峰

2) 下線部分(a)について, 土佐藩の藩政に実権をふるった南学派の儒学者として正しいものを, 次の中から1つ選べ。

- ① 山崎闇斎 ② 浅見綱斎 ③ 古賀精里 ④ 野中兼山 ⑤ 山鹿素行

3) 下線部分(b)について, 中江藤樹の門人である熊沢蕃山が設立した私塾の名称として正しいものを, 次の中から1つ選べ。

- ① 諷園塾 ② 古義堂 ③ 懐徳堂 ④ 洗心洞 ⑤ 花島教場

4) 下線部分(c)について、17世紀後半から18世紀前半の自然科学の発達について述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 25

- ① 貝原益軒は、『大和本草』を著し、自然物について独自の観察による分類をおこなった。
- ② 関孝和は、『発微算法』を刊行し、筆算による代数計算の基礎を確立した。
- ③ 渋川春海(安井算哲)は、貞享暦をつくり、新設された幕府天文方に任じられた。
- ④ 志筑忠雄は、『暦象新書』を著し、ニュートンの万有引力説やコペルニクスの地動説を紹介した。

B 18世紀半ばになると、封建社会を根本から批判し、これを改めようとする見解が登場してきた。(ア)は、1753年に刊行された『自然真営道』の中で、万人がみずから耕作して生活する自然の世を理想とし、武士が農民から搾取する社会や身分社会を鋭く批判した。また、18世紀末から表面化した幕藩体制の動揺という現実を直視し、どのように克服すべきかという点から、政治や社会を批判的にみて、古い体制を改革し、そこから脱する方法を具体的に模索する動きがみられるようになり、都市や村々の実情に接する人びとの中から、封建制度の維持や改良を説く経世家の活動が活発になった。^(a)たとえば、(イ)は、1813年に刊行された『稽古談』で藩主導の産業開発や商業活動の展開を求める政策を主張し、(ウ)は、1823年に刊行された『宇内混同秘策』で積極的な海外進出や産業の国営化を論じた。

江戸時代中期以降、君臣・父子の別をわきまえ、上下の秩序や礼節を重んじる儒学の立場から天皇に対する忠誠を求める尊王論も、しだいに主張されるようになった。^(b)

設問

1) 文章中の空所(ア)～(ウ)に入れる人名として正しいものを、それぞれの選択肢の中から1つ選べ。

空所(ア)の選択肢

- ① 石田梅岩 ② 安藤昌益 ③ 頼山陽 ④ 宮崎安貞 ⑤ 渡辺崋山

空所(イ)の選択肢

- ① 富永仲基 ② 中井鶯庵 ③ 手島堵庵 ④ 稲村三伯 ⑤ 海保青陵

空所(ウ)の選択肢

- ① 桂川甫周 ② 山片蟠桃 ③ 中井竹山 ④ 佐藤信淵 ⑤ 工藤平助

2) 下線部分(a)について、江戸時代のうち18世紀後半から19世紀前半における学問や思想の動きについて述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。

- ① 宇田川玄随は、西洋の内科書を訳して『西説内科撰要』を著した。
 ② 北村季吟は、『源氏物語』や『枕草子』を研究して、作者本来の意図を知ろうとした。
 ③ 平賀源内は、摩擦発電器(エレキテル)を製作した。
 ④ 広瀬淡窓が、豊後日田に咸宜園を開校した。

3) 下線部分(b)について、18世紀における尊王論について述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 30

- ① 会沢安は、『新論』を著し、尊王論に外国勢力を排除しようとする攘夷論を結びつけた。
- ② 高山彦九郎は、尊王思想を説いて全国をめぐった。
- ③ 国学者の竹内式部は、公家に尊王論を説いて京都を追放になった。
- ④ 兵学者の山県大弐は、幕府批判を尊王論と結びつけておこない、死罪となった。

3) 下線部分(b)について、払い下げが本格的に進んだのは1884年からのことであったが、払い下げ先と事業所名との組み合わせとして**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 34

- ① 川崎 — 兵庫造船所
- ② 浅野 — 深川セメント製造所
- ③ 三菱 — 院内銀山
- ④ 古河 — 阿仁銅山
- ⑤ 三井 — 三池炭鉱

4) 下線部分(c)について、いわゆる松方財政の時期の経済的なできごとについて述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 35

- ① 中央銀行として日本銀行が設立された。
- ② 金輸出が禁止された。
- ③ 酒造税や煙草税などの増税がおこなわれた。
- ④ 銀兌換の銀行券が発行され、銀本位の貨幣制度が整った。

B 松方財政のもとの深刻な不況も、1886年頃から次第に回復して、産業革命の時代をむかえた。埼玉県の豪農出身の(ア)が主唱して1882年に設立された大阪紡績会社は、最新のイギリス製の機械と蒸気機関を用いて大規模工場の経営に成功した。これをきっかけにガラ紡^(a)などによる綿糸生産は圧迫された。

日清戦争の勝利で清国から巨額の賠償金を得た政府は、これをもとに戦後経営に取り組み、軍備拡張を推進するとともに、金融・貿易の制度面の整備をはかった。欧米諸国にならった金本位制を採用し、貨幣価値の安定と貿易の振興^(b)をはかった。また、特定の分野に資金を供給する特殊銀行の設立も進めた。政府は、重工業の基礎となる鉄鋼の国産化をめざして八幡製鉄所を設立し、日露戦争の頃には、八幡製鉄所の生産は軌道に乗った。日露戦争後になると、軍需産業を中心に、鉄鋼、機械、造船など重工業が発展した。^(c)

設問

1) 文章中の空所(ア)に入れる人名として正しいものを、次の中から1つ選べ。 36

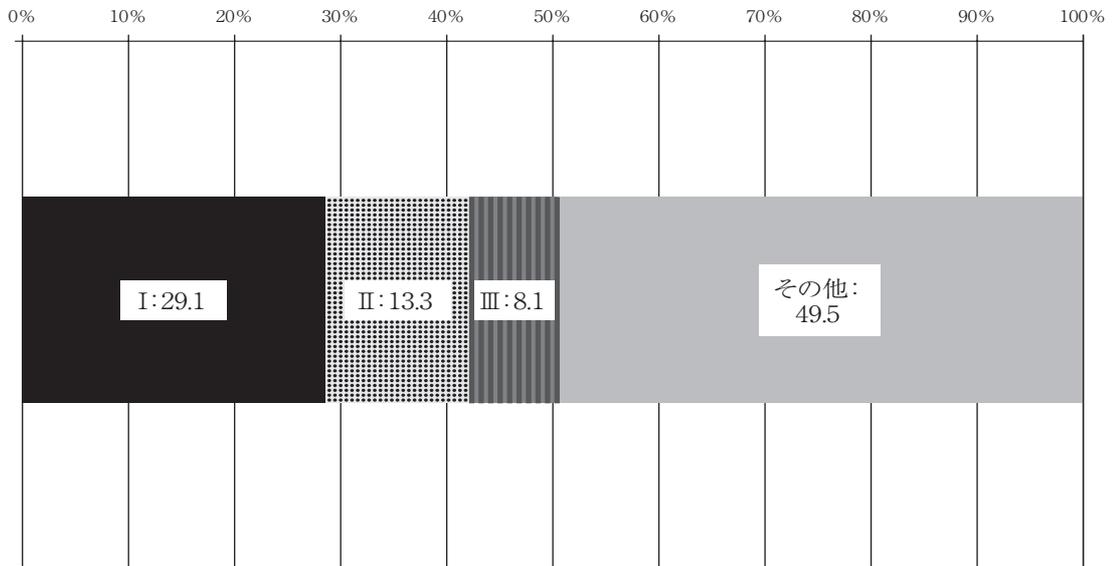
- ① 渋沢栄一 ② 岩崎弥太郎 ③ 小林一三
④ 五代友厚 ⑤ 豊田佐吉

2) 下線部分(a)について、ガラ紡について述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。

37

- ① 臥雲辰致が発明した。
② よこ糸をおさめたひ罫を、紐で引くことで左右に動かす装置であった。
③ 第1回内国勸業博覧会で最高の賞を与えられた。
④ 人力式から水車式に改良されて以降、愛知県を中心に普及した。

- 3) 下線部分(b)について、次の図は、日本の1899年の品目別の輸出の割合を示したものである。図中のⅠ～Ⅲの組み合わせとして最も適当なものを、以下の選択肢の中から1つ選べ。 38



選択肢

- ① Ⅰ：生糸 Ⅱ：綿糸 Ⅲ：絹織物
 - ② Ⅰ：生糸 Ⅱ：絹織物 Ⅲ：綿糸
 - ③ Ⅰ：綿糸 Ⅱ：生糸 Ⅲ：絹織物
 - ④ Ⅰ：綿糸 Ⅱ：絹織物 Ⅲ：生糸
 - ⑤ Ⅰ：絹織物 Ⅱ：生糸 Ⅲ：綿糸
 - ⑥ Ⅰ：絹織物 Ⅱ：綿糸 Ⅲ：生糸
- 4) 下線部分(c)について、日露戦争から第1次世界大戦勃発までの時期の重工業に関するできごとについて述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 39

- ① 日本製鋼所が設立された。
- ② 池貝鉄工所が先進国なみの精度をもった旋盤の国産化に成功した。
- ③ 三菱長崎造船所などの造船技術も世界の水準に追いついた。
- ④ 鞍山製鉄所が設立された。